

関係各位

2022年10月期第1四半期 連結決算の概要

2022年3月10日
株式会社トップカルチャー

(1) 総括

増益達成

当社グループの2022年10月期第1四半期連結決算（2021年11月1日～2022年1月31日）は、以下の通りです。

- ・ 営業利益は、前年同期比 106.1%、1 億 53 百万円
- ・ 経常利益は、前年同期比 110.9%、1 億 49 百万円
- ・ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比 100.3%、1 億 26 百万円
- ・ 売上高*は、60 億 19 百万円（前年同期 76 億 40 百万円）

* 当年より「収益認識に関する会計基準」を適用したことにより、前年売上高との比較ができないため、前年比は記載しておりません。

(2) 連結業績の要素別分析

売上高

大手メーカーとのコラボ企画販売や地域特産品の販売等の売上が伸長しましたが、当社グループが出店している大半のエリアでまん延防止等重点措置が適用されたことや、新潟・東北地区などを中心とした記録的な降雪の影響に加えて、「収益認識に関する会計基準」の適用もあり、前年の水準には届きませんでした。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

自動発注システムの構築と徹底した商品・在庫管理による粗利益率の改善や、セルフレジの利用促進及び店舗オペレーションの更なる見直しによる販管費の削減の結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年水準を上回る結果となりました。

(3) 今後の展望(中期経営計画)

中期経営計画に掲げました方針に従い、成長事業への事業転換を促進し、付加価値の高い既存事業を更に強化するとともに、収益構造改革による効率化を継続し、蔦屋書店を「楽・学・遊・働」としての書店展開を促進してまいります。

以上

本文書に関するお問い合わせ先： 株式会社トップカルチャー 取締役財務部長CFO 吉田 勝一
〒950-2022 新潟市西区小針4-9-1 電話:025-232-0008